

# 13年に全都道府県に事業所開設

## 在宅マッサージ「フレアス」



澤登社長

在宅医療マッサージ事業を全国展開する「ふれあい在宅マッサージ」は7月1日付けで「フレアス」(本部)東京港区、澤登拓社長に社名変更し、今後の事業展開などを発表した。

同社は2000年山梨県で創業。以後積極的に事業

所展開をはかり、現在28道県に31サービス拠点(含むフランチャイズ)を構えている。従業員数は350人で、2011年の売上予測は19億円、経常利益は2億円を見込んでいる。

在宅医療マッサージは医師の同意に基づき、主に高齢者や障がい者など外出が難しい自宅療養者宅に、あん摩マッサージ指圧師など

の国家資格を持つ施術者が訪問し施術するもの。医療保険が適用されるために1回30分の施術で本人負担額は数百円程度。筋緊張、関節拘縮、関節可動域の拡大・維持、残存機能改善・維持などの効果が期待されている。

澤登社長は「東京に研修所を置き、毎月新任者研修を行っている。また新人は3カ月間のOJT期間があり、先輩社員に同行している」と同社の研修体制の充実を強調。今後は質の均一化をはかるため直営主体の事業展開をはかっていくとした。

さらに「今年9月までに帯広、宮崎に開所予定で33

拠点になる。2030年には75歳以上の人口比率は約20%となり市場の将来は有望。

13年までに全国47都道府県に一つ以上の事業所を語った。と今後の抱負を